

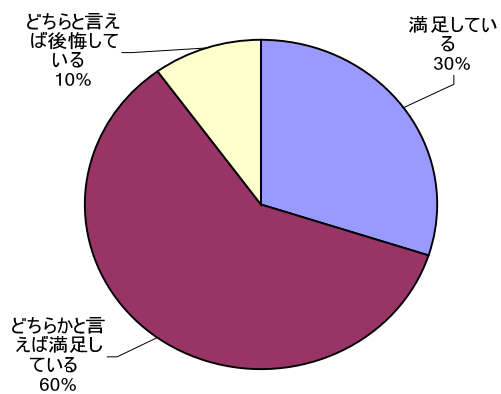
ペレットストーブ設置者のアンケート集計結果

【CO₂削減量（21年度）】

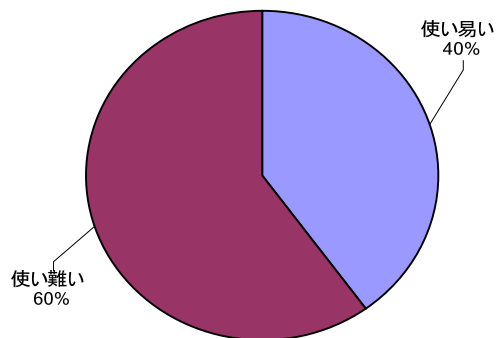
一世帯当たりのCO₂削減量（年間）は1.5トンとなりました。
これは、市内一世帯あたり排出量の約21%に相当します。

※ 市内一世帯あたり平均排出量は7.18トン（苫小牧市調べ）

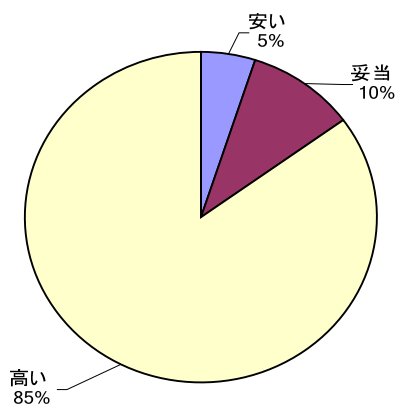
【ストーブを設置した感想】



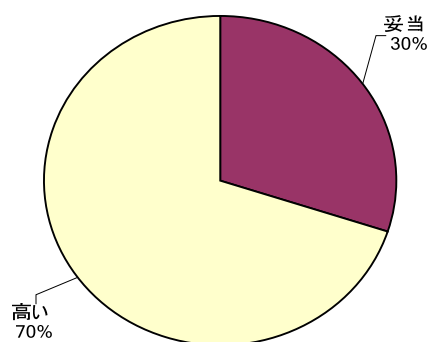
【ストーブの使い勝手】



【ストーブの価格の感想】



【ペレットの価格の感想】



【ペレットストーブを使用した感想、その他意見】

- ペレットストーブがもっと普及することで、ストーブの機能の向上・価格の低下等が進み、より環境負荷の低減に繋がることを期待している。
- やはり火を見ながらの生活は、温もりと安らぎを感じ、大満足です。
- さまざまな点が改善され普及していけば、資源やエコの面からも貢献できるのではないかと感じました。
- ストーブやペレットが購入しやすい値段に下がって欲しいと思っている。
- 薪ストーブよりは、灰の処理・煙突の掃除などは簡単なようですが、灯油ストーブに慣れていたので、手入れ等がやはり手間と感じました。
- もっと自然エネルギーの活用は未来に必要であることを認めて、化石燃料の使用を少なくしていくことを世界的に推進しなくてはならない。
- 森林資源の有効活用等により、エコ活動を実感しています。
- 灯油ストーブに比べ少々使いにくいし、価格が高いと思うマイナス面があるが、環境にやさしいのと、電気ヒーターほど乾燥しないのがよかった。